

筑波大学 准教授

# 澤江 幸則先生講演会

「自閉症・発達障害がある子どもたちの生活とスポーツ」  
～運動発達の特性と支援の工夫について～

【主催】

NPO法人鹿児島県自閉症協会

【後援】(予定)

鹿児島県 鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会

2020年、『燃ゆる感動かごしま国体(第75回国民体育大会)』とともに開催される『燃ゆる感動かごしま大会(第20回全国障害者スポーツ大会)』は、鹿児島では初めての開催となります。その大会が来年に迫った今、競技への参加者が増えるなど、盛り上がっていることを実感します。

しかし一方で、「うちの子は不器用だから・・・」「小さい頃から遊びにも参加できなかったし・・・」と、我が子はスポーツには向かないのでは・・・と思われる保護者もいます。

そこで私たちはこの時期だからこそ、運動が苦手な子どもたちにとって、スポーツが無縁なものにならないよう、スポーツを通じて、生活が健康的であり、楽しいという気持ちで豊かになってほしいという願いから、筑波大学で発達障害児者の運動発達支援をテーマに実践と研究を行っている澤江幸則先生をお迎えして、お話を伺おうと思いました。

特に子どもたちが、運動ができる、楽しいと思えるための様々な支援の工夫については、具体的なお話から、かかわりのヒントが生まれるのではないのでしょうか。

皆様のご参加をお待ちしております

令和元年

日時

7月29日月

9:30～12:30(受付9:10より)

講師

澤江 幸則氏

筑波大学体育系(アダプテッド体育・スポーツ学)准教授  
博士(教育学)/臨床発達心理士

場所

よかセンターかごしま(鹿児島市勤労者交流センター)多目的ホール

(鹿児島県鹿児島市中央町10 キャンセ8階)

定員

200名 ※定員になり次第締め切らせて頂きます

参加費

無料

申込

FAXかメールにて ※裏面を確認ください



